

## 久我山だより

杉並区立久我山小学校

電話(3331)3631 FAX(3247)8415

令和8年4月30日

## あいさつ

副校長 高橋 三根子

新緑がまぶしく、爽やかな風が心地よい季節となりました。新年度が始まって1ヶ月が過ぎ、子供たちも新しい学年や学級での生活に少しずつ慣れてきた頃ではないでしょうか。

この4月、本校に副校長として着任し、あっという間の1ヶ月でした。毎朝、校門や校舎の中で交わされる子供たちの元気なあいさつは、とても心地よく、本校の大きな魅力の一つだと感じています。

あいさつは、相手を大切に思う気持ちを伝える第一歩であり、笑顔や安心感を生み出します。一人一人の小さな行動の積み重ねが、学級や学校全体を明るくし、誰もが安心して過ごせる環境づくりにつながっていきます。

これからも、子供たち、教職員、そして保護者・地域の皆様と共に、笑顔あふれる久我山小学校を目指して取り組んでいきたいと考えております。

今後とも本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## みんなちがって みんないい

特別支援コーディネーター 河内 美絵

「私が両手を広げても、お空はちっとも飛べないが、飛べる小鳥は私のように、地面を速く走れない。」金子みすゞさんの詩「私と小鳥と鈴と」です。子どもたちを見ていると、漢字を早く覚えることができる子、すすんで友だちのために仕事ができる子、走るのが速い子…実にさまざまな得意なことがあります。一方で、苦手なこともあります。その苦手なことによっては、集団生活を送ることが苦しくなることがあります。例えば、「気持ちの切り替えが難しい」、「友達と上手にコミュニケーションを取るのが難しい」などです。お子さんにそのような苦手さが見られ、お子さん自身が困っているようであれば、担任や特別支援コーディネーターにご連絡ください。

「みんなちがって、みんないい。」個々の違いを認め合いながら、今後も、保護者の皆さまと連携しながら、子どもたち一人一人の成長を支えていきます。

## 5月の生活目標

## 友だちとなかよくしよう

入学・進級で新しい環境になり、約一か月。少しずつ新しい環境にも慣れてきた様子が見られます。初めて同じクラスになった人や、あまり話をするきっかけがなかった人と仲良くなれるチャンスです。多くの友達をつくり、仲を深め、一人一人が楽しい学校生活を送ることができるよう声を掛けていきます。

## 久我山新聞

(1年生)

4月6日、1年生83名が入学し、久我山小学校の一員となりました。子供たちは、6年生に見守ってもらいながら、朝の支度をしたり、初めての学習に取り組んだり、給食を食べたりしています。また、4月17日には、一年生を迎える会がありました。ドキドキしましたが、みんなで息を合わせて、言葉を言い、全校児童と一緒に久我山の四季を歌いました。黄色い帽子を被って、休み時間も楽しく遊ぶ姿が見られています。元気いっぱい、仲間入りです。よろしくお願いいたします！！

